「農薬専門調査会の運営体制に関する事項」（案）
（平成18年 月 日農薬専門調査会決定）

（総則）

第1条 農薬専門調査会の運営については、「食品安全委員会専門調査会運営規程」（平成15年7月9日食品安全委員会決定。以下「運営規程」という。）その他の食品安全委員会決定に定めるもののほか、この決定の定めるところによる。

（幹事会の設置）

第2条 農薬専門調査会に幹事会を置く。農薬専門調査会は、幹事会の議決をもって農薬専門調査会の議決とする。

- 2 幹事会は、以下の各号に規定する事項を処理する。
 - 一 農薬専門調査会において調査審議すべき事項を、一般評価部会又は評価グループに調査審議させること。
 - 二 前号の調査審議事項に関する一般評価部会又は評価グループにおける結論について調査審議すること。
 - 三 その他農薬の食品健康影響評価に関する事項について調査審議すること。
- 3 幹事会は、一般評価部会及び評価グループの座長並びに農薬専門調査会の座長が指名する専門委員により構成する。
- 4 幹事会に座長を置き、農薬専門調査会の座長がその職務を行う。
- 5 幹事会の座長は、幹事会の事務を掌理する。
- 6 幹事会の座長に事故があるときは、幹事会に属する専門委員のうちから幹事会の座長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。

（一般評価部会の設置）

第3条 農薬専門調査会に複数の一般評価部会を置くことができる。

- 2 一般評価部会においては、食品安全基本法第24条第1項に係る農薬の食品健康影響評価について調査審議を行うほか、暫定基準が設定された農薬のうち国際リスク評価機関においてADIの設定ができないとされた物質や食品を通じて国民が摂取する量が比較的多い物質（以下「優先物質」という。）として幹事会が指定する農薬の食品健康影響評価その他の幹事会が指定する事項について調査審議を行う。
- 3 一般評価部会は、専門委員により構成し、その属すべき専門委員は、農薬専門調査会の座長が指名する。
- 4 一般評価部会に座長を置き、農薬専門調査会の座長が指名する。
- 5 一般評価部会の座長は、当該一般評価部会の事務を掌理する。
- 6 一般評価部会の座長に事故があるときは、当該一般評価部会に属する専門委員のうちから農薬専門調査会の座長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。
- 7 原則として、各一般評価部会はそれぞれ単独で開催される。ただし、一般評価部会の座長は、必要により、当該一般評価部会に属さない専門委員に対し、当該一般評価部会に出席を求めることができる。

（評価グループの設置）

第4条 農薬専門調査会に複数の評価グループを置くことができる。

- 2 評価グループは、暫定基準が設定された農薬のうち優先物質以外の農薬として幹事会が指定する農薬の食品健康影響評価について調査審議を行う。
- 3 評価グループは、専門委員により構成し、その属すべき専門委員は、農薬専門調査会の座長が指名する。

- 4 評価グループに座長を置き、農薬専門調査会の座長が指名する。
- 5 評価グループの座長は、当該評価グループの事務を掌理する。
- 6 評価グループの座長に事故があるときは、当該評価グループに属する専門委員のうちから農薬専門調査会の座長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。
- 7 原則として、各評価グループはそれぞれ単独で開催される。ただし、評価グループの座長は、必要により、当該評価グループに属さない専門委員に対し、当該評価グループに出席を求めることができる。

(雑則)

第 5 条 幹事会、一般評価部会及び評価グループの運営については、前条までに定めるもののほか、運営規程その他の食品安全委員会決定に準ずるものとする。

- 2 この決定に定めるもののほか、農薬専門調査会の運営に関し必要な事項は、農薬専門調査会の座長が農薬専門調査会に諮って定める。